

子どものためのバレエ

ねむれる森の美女

THE TOKYO BALLET

東京バレエ団



オーロラひめは
100年ねむりました。
ステキなおうじさまにであうために。

総監督: 佐々木忠次 原振付: マリウス・プティパ / 改訂振付: 飯田宗孝ほか
音楽: ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー 舞台美術: 永井郁子

2013年 **8月31日(土)** 14:30開演
(14:00開場)

■演奏は特別録音によるテープを使用します。 ■上演時間: 1時間40分予定 (休憩15分含む)

全席指定 入場料	S席 一般=¥4,500 子ども=¥2,500
	A席 一般=¥3,500 子ども=¥1,500
	親子ペア S席=¥6,500 A席=¥4,500

5月26日(日)発売開始!

※子どもは4歳から中学生まで、3歳以下のお子様のご入場はご遠慮ください。
※団体販売あり。お問い合わせください。
※必要に応じ、お座席の高さを調整する座布団をお持ちください。
※上演時間: 1時間40分 (休憩1回含む)
※演奏は特別録音によるテープを使用します。

託児サービス 託児サービスのお問い合わせ・お申し込みは
BabyStep保育園(0566-24-7022)まで。(有料)

会場: **刈谷市総合文化センター 大ホール**
(448-0858 刈谷市若松町2-104)

- 刈谷市総合文化センター 窓口(10時~21時)※電話受付はありません。
- 刈谷市総合文化センター HP <http://www.kariya.hall-info.jp/>
(ネット会員登録が必要です。登録無料。)
- チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード: 428-339)
<http://t.pia.jp/> (PC&&携帯)
- ローソンチケット 0570-084-004 (Lコード: 48770)
0570-000-407 (オペレーター対応10:00~20:00)
<http://l-tike.com/> (PC&携帯)
- アビタ刈谷店サービスカウンター

プレイガイド

主催: 刈谷市・刈谷市教育委員会・刈谷市総合文化センター (指定管理者: KCSN共同事業体) 助成: 財団法人地域創造

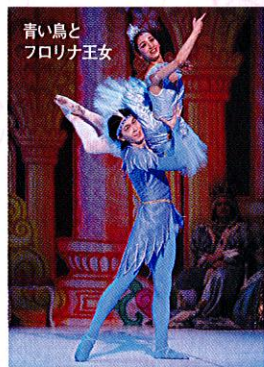
お問い合わせ: **刈谷市総合文化センター 0566-21-7430** (9時~21時) <http://www.kariya.hall-info.jp/>

イラスト: 永井郁子 Stage Photos: Kiyonori Hasegawa

もり びじょ

子どものためのバレエ「ねむれる森の美女」東京バレエ団 夢のように美しく楽しいバレエを、ご家族そろってお楽しみください！

第1幕 ある国の王さまと王妃さまに、オーロラという名のあいらしいお姫さまが生まれました。お城ではお祝いのパーティが開かれ、おおぜいのお客さまや妖精たちが招かれました。けれど、ひとりだけパーティに招かれなかった妖精カラボスが、おこっってお城のりこんできました。カラボスは「オーロラ姫は16さいのたんじょうびに針で指を刺して死ぬ」とのろいをかけます。しかしリラの精は「姫は死にません。私が守ってねむらせ、100年後に姫を愛する若者がくちづけすれば、ねむりから覚めるのです」と言いました。



青い鳥と
フロリナ王女

オーロラは16さいになると、かがやくばかりのうつくしい姫になりました。4人の王子がプロポーズにやってくる、姫と踊ります。そこにお婆さんのかっこうをしたカラボスがやってきて、糸つむぎのどうぐをわたします。姫はめずらしそうに手に取るうちに、針で指を刺してたおれてしまいました！けれどリラがやってきて、姫とお城のすべてをねむらせて森でおおってしまったのです。



リラの精



赤ずきんとおおかみ

第2幕 100年がすぎ、リラはデジレという名の王子にオーロラ姫のまぼろしを見せます。姫の美しさに夢中になった王子は、リラの精にみちびかれて森へ行き、姫にくちづけをします。すると姫が、そしてお城のすべてが目覚めました。

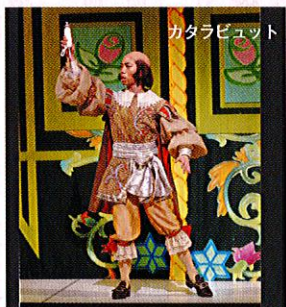
姫と王子の結婚式が行なわれることになりました。きらきら光る宝石の精たち。幸せの青い鳥とフロリナ王女、赤ずきんとおおかみ、シンデレラと王子、しらゆき姫…。童話の主人公たちがお祝いにかけつけ、さいごはオーロラ姫とデジレ王子のすばらしい踊りがひろうされて、人々はしあわせな二人をたたえました。



オーロラ姫とデジレ王子



オーロラ姫とデジレ王子



カタラビュット



長ぐつをはいた猫と白猫

この「ねむれる森の美女」は、お子さまたちが見終わって劇場を出るときに、興奮して踊りだしたくなる舞台をめざして、東京バレエ団が特別に製作した作品です。子どもたちが集中力をもって鑑賞できるよう、上演時間を短めに設定し、登場人物である式典長(カタラビュット)がナビゲーターになって見どころを解説するので、飽きることがありません。永井郁子氏による色彩豊かな舞台美術が、子どもたちの創造力を刺激します。

2012年3月に本作が初演されると、追加公演を含めた4回の舞台がすべて満席となり、多くのご家族の方々にご覧いただき好評を得ました。バレエを初めて見た女の子・男の子たちが、楽しさのあまり見よう見まねで踊る姿が、会場のあちこちで見られました。

お子さまの豊かな感受性をはぐくむ、この子どものためのバレエ「ねむれる森の美女」を、ぜひご家族と一緒に体験してください！

東京バレエ団について

東京バレエ団は49年の長い歴史と伝統をもつバレエ団です。クラシックの主要作品から現代作品まで、幅広いレパートリーを持ち、都内や全国において年間に多くの公演を行っています。また、これまでに25次710回の海外公演を行い、世界一流の劇場に出演。2012年5月にはバレエの殿堂、パリ・オペラ座でも公演を行いました。目黒区のバレエ団には4つの広いスタジオを有し、付属の東京バレエ学校とともども充実した練習が行われています。

バレエがもっと楽しくなる
関連イベントを開催します。

子どものためのワークショップ
「バレエってた～のしい」
8月30日(金)開催

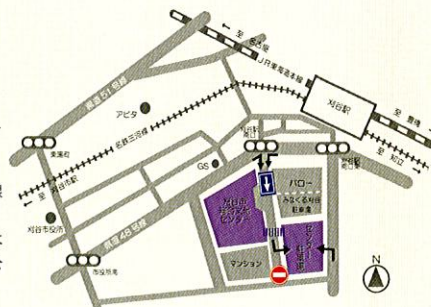
バックステージツアー
「舞台のうら側って、どうなってるの？」
8月30日(金)開催

刈谷市総合文化センター 大ホール

〒448-0858 愛知県刈谷市若松町2-104
TEL.0566-21-7430

■電車でお越しの方 JR東海道線・名鉄三河線
刈谷駅南口よりウイングデッキ直結徒歩3分

■車でお越しの方 伊勢湾岸自動車道豊明IC
より約20分・豊田南ICより約25分※なるべく公共
交通機関をご利用ください。



Photos: Kiyomori Hasegawa

詳細は刈谷市総合文化センター
HP等で随時ご案内致します。